

たかつき市民活動ネットワーク NEWS

2006.6.24 第13号

発行：たかつき市民活動ネットワーク

TEL：090-7348-4525

FAX：072-688-7328

2006年度通常総会を開催しました！

5月13日(土)午後1時30分より、高槻市市民公益活動サポートセンターにおいて、2006年度通常総会が開催されました。

正会員の総数61名(個人:40、団体:21)の中、委任状を含めて、50名の方が出席されました。

議長には小林清平さんが選出されました。

2005年度の事業報告、収支決算報告につづき、2006年度の事業計画、収支予算等が審議され、理事会提案通り全会一致で承認されました。

今年度は、昨年度の成果をさらに発展させる方向で、主として次の事業に取り組みます。

(1) 市民活動団体と行政との協働促進事業

協働の枠組みの研究・提言・啓発

協働活性化モデル事業の検証

協働活性化モデル事業への協力

(2) 市民活動団体のネットワーク促進事業

第2回たかつきフェスタの開催

団体会員間の協働促進

団体会員間の分野を超えた関係づくりと、市民活動における課題及び対応策の共有、団体間の協働促進を目的とした事業に取り組みます。

(3) 市民活動への参加を促進する事業

冊子「100項目」を活用しつつ、交流サロンを発展させ、団体と個人、企業や学生との協働も視野に入れながら、「(仮称)たかつきルネッサンス塾」を企画・実施します。

役員を選任について

役員任期はあと1年ありますが、魚住理事から個人的な事情により辞任の申し出があり、その後任として、理事会の提案通り堀野巨求さんが選出されました。任期は残り1年間。



市民公益活動サポートセンター管理運営委員選任について

2006年度の管理運営委員11名として、理事会の提案通り以下の方々が選出されました。

飯村六合夫、江畑庄一郎、鍵谷誠一、坂田朱美、遠矢家永子、日比 徹、松尾正隆、宮津 昭、山下征紀、山本外志子(以上留任)、水谷宏明(新任)

ワークショップ

総会に引き続き、「2006年度事業計画の具体化のために知恵を出し合おう」をテーマに、3グループに分かれて、3本柱の事業内容を深掘りするワークショップを行いました。そこで出された意見も反映して、各事業の具体化を図っていきます。

第1回理事会で担当を決定しました

理事長：鍵谷 誠一

副理事長：遠矢家永子

事務局長：飯村六合夫

会計：山本外志子

(1) 協働促進事業：

鍵谷 誠一、宮津 昭、堀野巨求

(2) ネットワーク促進事業：

遠矢家永子、坂田朱美、山本外志子

(3) 市民活動参加促進事業：

山下 征紀、日比 徹、飯村六合夫

「市民活動団体と行政との協働促進事業」について

責任者 鍵谷 誠一

昨年度から協働活性化モデル事業も実施されましたが、より協働の意義が達成される事業となるよう改善が必要です。また、単にモデル事業としてではなく、継続的な協働事業となる制度の創設などの働きかけが当ネットワークの課題としてあげられています。

次の考え方でこの事業を進めていきますので、ぜひ多くの会員の皆様のご参加をお願いします。

目的

今、高槻市において求められている市民活動団体と行政との協働とは何なのか、それを促進するためには何が必要なのか、など協働の枠組み、協働の実態を調査研究し、高槻市における協働のあり方を取りまとめる。

進め方

- ・06年6月～8月：協働について基本的な考え方を整理
- ・06年9月～12月：高槻市のこれまでの協働事業について検証
- ・07年1月～3月：高槻市における協働のあり方についてまとめる

第1回会合：7月27日(木) 9:00～11:00

交流センター4階 男女共同参画センター ミーティングスペース



「市民活動団体のネットワーク促進事業」について

責任者 遠矢 家永子

第2回たかつきNPOフェスタ開催に向けて

高槻市並びに市民公益活動サポートセンター、市民活動・ボランティアセンターに働きかけを行い、昨年度大盛況のうちに幕を閉じた「たかつきフェスタ2006」の第2弾の開催に向けて動き出しました。

今年度は、まず高槻市と3つの中間組織が集い企画会議を開催し、組織体制やある程度の内容を検討した上で、参画団体にも声をかけて

ネットワーク団体会員のつながりづくり

フェスタ終了後の下半期には、団体間の協働の具体化に向けての集まりを開催する予定です。

大会議を開催することとしました。当ネットワークは企画会議の事務局を請け負うこととなりました。

今のところ、11月11日(土)、昨年度に引き続き総合センター1Fの展示ホールでの開催を予定しています。行事の多い時期ではありますが、さわやかな季節です。ご参画等どうぞよろしく願います。

開催に向けて、アイデアやご意見をお待ちしております。

「市民活動への参加を促進する事業」について

責任者 山下 征紀

たかつきルネッサンス塾の開設

この事業をどんなカタチにするのか。6月3日、旧研究会メンバーと新加入メンバーで、ラフ、キックオフ討議を行いました。全体の事業コンセプトを“人間発見”の「高槻ルネッサンス塾」とします。コンテンツは、総会で決まった3本柱の相互関連について討議を重ねています。200部以上を配本した「100項目」冊子を基軸に展開をはかるこ

次回会合

さて、引き続き、このようなラフな討議を7月1日(土)15日(土) 原則毎月第1・第3土曜日 午前1

と、そして「冊子」の位置づけと考え方を共有する“場作り”の設定として活用プログラムを考える。その“場”から抽出されたものから、ゲストスピーカーやふさわしい会場を市内外に求めてみよう。講演会ではシニア団塊世代をネクスト市民活動参加者とし“ライフプランと地域活動”のシリーズ企画はどうだろう。

0時からサポートセンターで行います。いっしょにやってみたい方を歓迎。 山下(682-8155)

『会員PRコーナー』 新しく参加された4団体の自己紹介です。

NPO 法人 ワーカーズ・コレクティブ・サポートセンター

境 毅

以前会報9号で自己紹介したニュースタート事務局関西、そして日本スローワーク協会と一緒に活動しているNPOです。

ニュースタート事務局関西は引きこもりサポート中心ですが、日本スローワーク協会は社会的に不利な立場の人達の働く場作りを目指し、そして当法人は、働く場を協同組合的に運営することをサポートしています。

この活動が一段落したので、当法人としては研究活動などのシンクタンク機能の拡充を目指して新しい活動領域を開拓中です。高槻地域での研究会などの企画も検討中です。その際には地域の皆様のご協力をお願いする次第です。

NPO 法人 日本スローワーク協会

水谷 宏明

日本スローワーク協会は、引きこもりやニートの若者の支援を行なっているNPO法人ニュースタート事務局関西の活動のなかから生まれ、訪問事業や寮経営において共同事業を展開しています。働くことに希望を失った若者達が、自分らしく働いていける社会を創っていかなくてはなりません。

2005年10月には富田一丁目に、「カフェ・コムズ」をオープンし地域に開かれたコミュニティー・ビジネスをとおして若者達の労働体験を行なっています。また2006年4月には奈佐原の光愛病院から院内の売店とカフェの経営を委託され、カフェ「うたたねや」と売店「かめやん」の2店舗をオープンさせました。共生と共働を理念とした「新しい働き場所」作りが目標です。

NPO 法人 シニア100ネット高槻

浅原 敬司

「子殺し、親殺し、自殺3万人(年)、異常気象、なにか間違っている。百年前の日本の家族・地域を取り戻そう」

・生涯現役、100才迄生きて家族・地域の絆づくり

・脳の活性化(インターネットで世界の知恵)

・地球温暖化を抑止しよう

・100才までの夢年表で生き甲斐創り

<例会>

・奇数月の第1木・第2火・水13:30~

・今城塚公民館(大集会室、各40~50名)

・参加費300円(コーヒー、お茶と資料代)

・実施例(2006-07-06,11,12のいずれかへ)

ストレッチ体操、脳の活性化ドリル

NHKスペシャル「老化に挑む」を視聴

(あなたの脳は蘇る、98才のしいのみ学園長)

一人1分スピーチ(視聴感想や雑感報告)

人生100年計画・夢年表の創作

・部会(参加費:無料)

カラオケ・卓球・夢懇親・英会話・環境・ITサロン

・9月例会の体験参加募集:9/7・9/12・9/13
いずれかへ

申込〆切:8/31、浅原まで(696-0748)

北摂 SITA の会 高槻支部

志賀 正幸

SITAとはシニアITアドバイザーの略でシニア世代を対象にしたパソコン指導者資格のことです。北摂SITAの会は、北摂地区に在住する資格保持者が集まりシニア世代のパソコン初心者へわかりやすい指導・助言を行なっていくことを目的としています。高槻市在住の会員が高槻支部を作り主に高槻市内で活動しています。

パソコンはうまく使えば社会とのコミュニケーションが広がり、自身の趣味を豊にするのに大変有効な手段です。しかし、高齢者にとっては取つきにくくなかなかうまく使いこなせないという現状があります。

我々の会は色々な機会を設けこういった悩みをお持ちの方をサポートしています。

詳しくはこちらを:

<http://www014.upp.so-net.ne.jp/hokusetsuSITA/>

2006年度ネットワーク事務局の役割と計画

組織体制の見直し強化のためには、「事務局強化」が必要条件と考えております。会議・会合開催情報を可能な限り、公開しますので、会議・会合の傍聴を皮切りに、ネットワーク NEWS の編集など事務局作業に会員のみなさまの積極的な参画をお願いいたします。

次に、昨年度、理事会では行政並びに高槻市市民公益活動サポートセンターとの関係も整理しながら、ネットワークの方向性、組織体制、規約内容等について議論を積み重ねました。本年度は、サポー

トセンターの規約見直しも検討されている状況にありますので、それとの絡み合いも考慮しながら検討する予定です。

会員拡大も課題です。冊子「高槻市民が知りたい100項目」は読売新聞、朝日新聞が取り上げて下さったこともあり、沢山の市民の方が興味を持ってくださいました。これを会員拡大の材料に是非したいと思っています。会員拡大にもご協力をおねがいします。

【今後の予定】

定例理事会(1回/月)

原則 奇数月; 第2土曜日午後 偶数月; 第2火曜日夜

第3回; 7/8(土) 15:30~ 市立交流センター・遊の工房

第4回; 8/8(火) 18:30~ 市立交流センター・第3会議室

市民活動団体と行政との協働促進事業

会合(案); 第4木曜日 9:00~11:00 (1回/月)

第1回; 7/27(木) 交流センター4階・男女共同参画センター

市民活動団体のネットワーク促進事業

「第2回たかつきフェスタ2006」の開催: 06年11月11日(土) at.総合センター1階展示ホール

市民活動への参加を促進する事業

会合; 原則・毎月第1・第3土曜日 10時~ サポートセンター



サポートセンターからのお知らせ

去る5月20日(土)に2006年度通常総会を無事終了しました。サポートセンターも開設して4年目に入り、市民活動促進の一貫を担う機関として期待されていることに責任を感じています。

本年度は運営委員を11名から14名への増員が承認されました。たかつき市民活動ネットワークから選出の11名その他、市民活動センターの矢形律子さん、登録団

管理運営委員長 坂田朱美

体から坂本宏明さん(パルケたかつき)白石盛彬さん(NPO 法人こだま会)の3名の方々にお願ひし、さらに幅広いご意見を賜りながらセンターの運営に反映させていきたいと考えています。

編集後記

梅雨らしくない気象にて、沖縄ほかでは被害もでているようです。今年の11月には、ネットワーク設立後、5年目を迎えます。これを機に、会員諸兄弟のご参加を仰ぎ、ネットワーク NEWS の編集機能を充実させたい。8/26(土)午後の次号の編集会議には、多数のご参加を期待します。